

取扱説明書

保証書別添付

日立深井戸用コンパクトポンプ 型式

〔単相〕 DM-P400V
DM-P600V

〔3相〕 DM-K750V

日立高圧カタイプ深井戸用コンパクトポンプ 型式

〔単相〕 DM-PH400V
DM-PH600V

〔3相〕 DM-KH750V

つよし
圧力強くん



DM-PH400V

このたびは日立ポンプをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.4~6 をお読みいただき、正しくご使用ください。

据え付けは専門工事が必要ですから、販売店・工事店へ依頼し、お客様自身では行わないでください。
ご購入のポンプの型式確認は、ポンプカバーの表示をご覧ください。

HITACHI

Inspire the Next

もくじ

ご使用前に

各部のなまえ	2
・操作コントローラのはたらき	3
・操作コントローラの表示について	3
安全上のご注意	4
使用上のご注意	7

据え付け工事について〔販売店様・工事店様用〕

据え付け前の確認	8
据え付け時のご注意	9
配管工事について	10
・ポンプと配管の接続	10
・配管の互換性について	10
配線工事について	11
・アース線の接続と漏電遮断器について	11
・電源電線について	11
試運転	12
・試運転のしかた	12
・運転状態の確認	12
運転のしかた	13
・運転モードについて	13
・運転モードの切り替えかた	13
・運転圧力の切り替えかた	14
除菌器の接続について	14
・結線について	14
・カルキ量の調整について	14
積算時間計(アワーメーター)の接続について	15
・結線について	15
防寒について	15
・凍結防止策	15

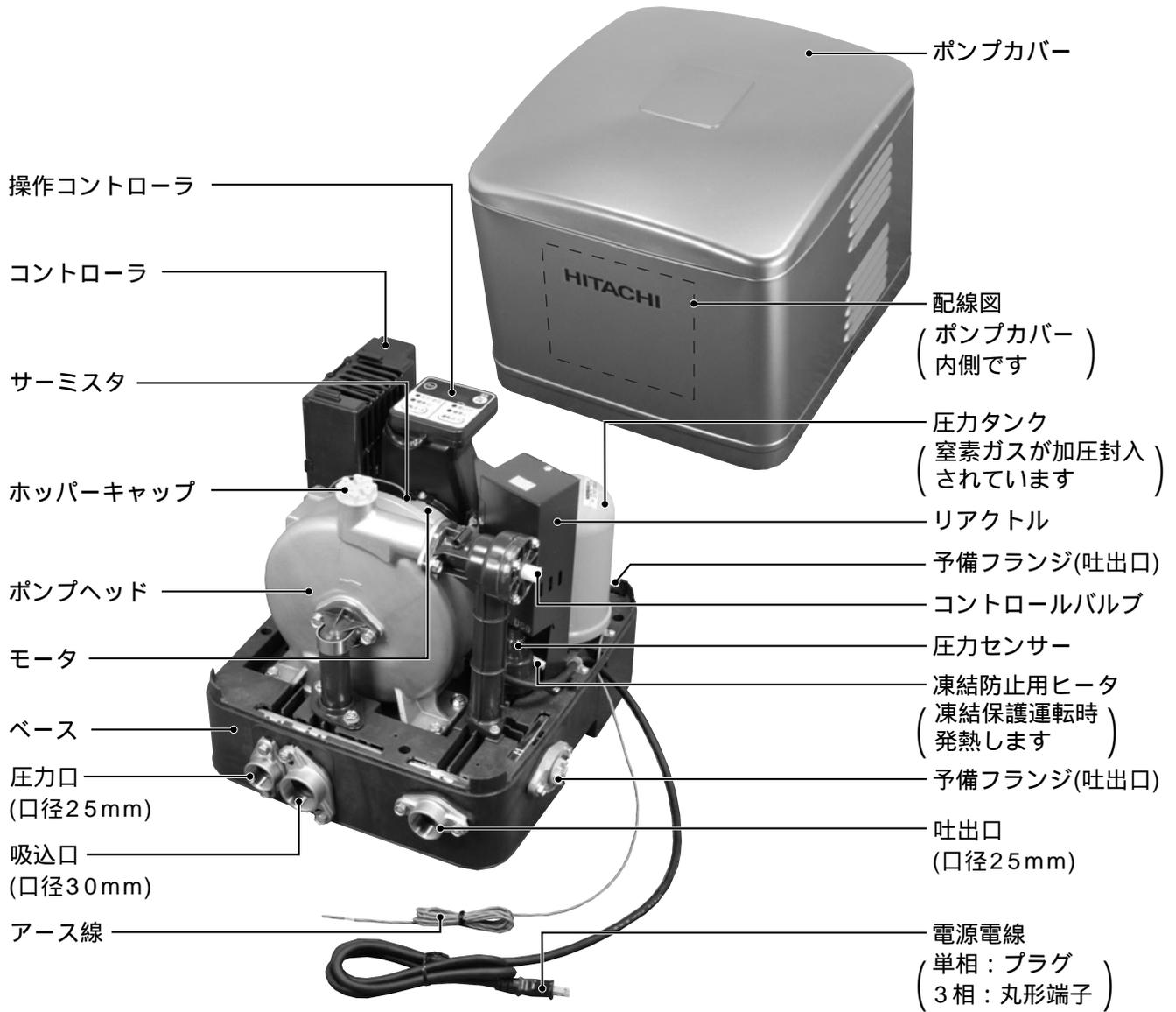
こんなときは

故障かなと思ったら	16
・操作コントローラにこんな表示が出たら	17
・漏水を確認するときは	18
保証とアフターサービス	19

仕様

仕様	20
----	----

各部のなまえ



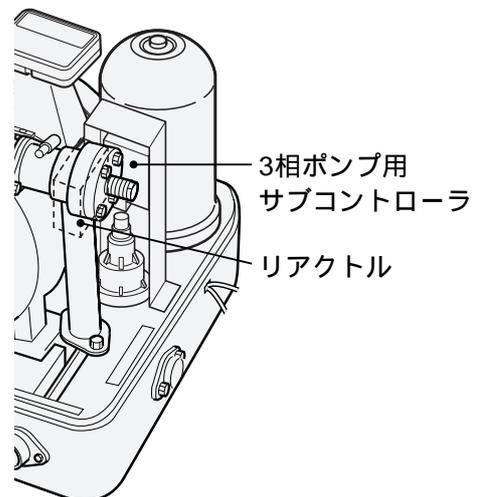
凍結防止用ヒータ

周囲温度により、凍結防止用ヒータに通電します。

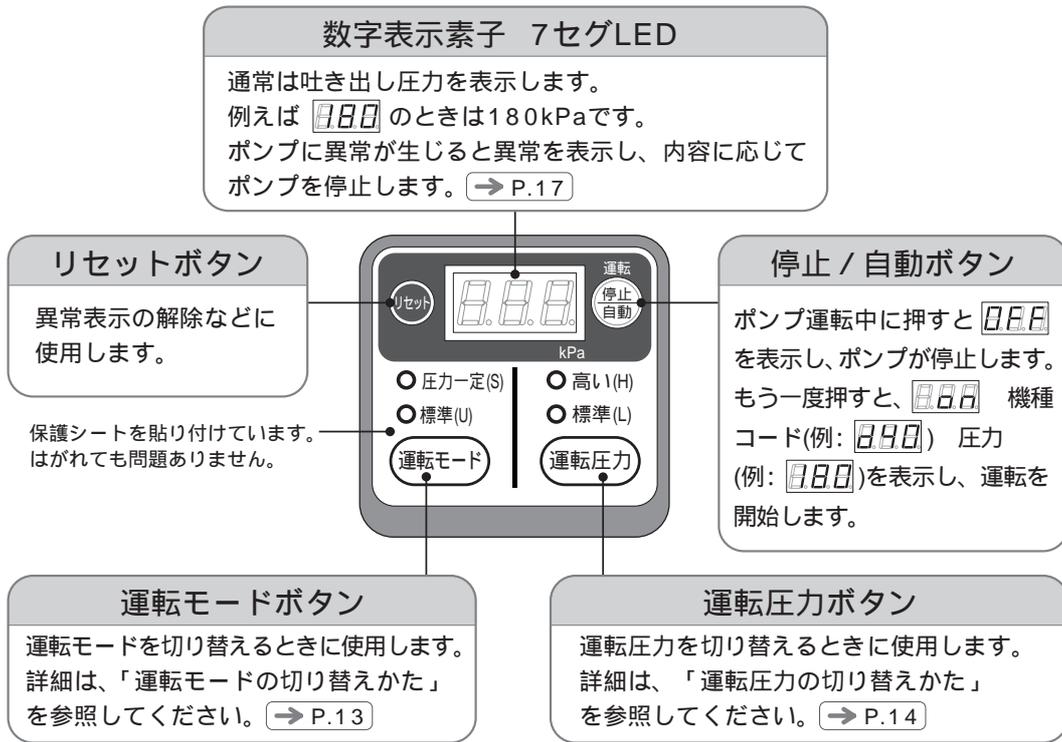
通電中は、凍結防止用ヒータが高温になりますので、手を触れないでください。

凍結防止の効果は、周囲温度 - 5 までが目安です。

DM-K750V、DM-KH750Vの場合



操作コントローラのはたらき

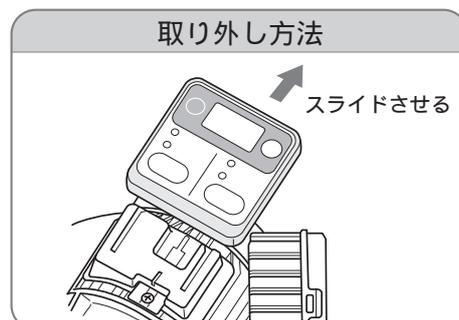


操作コントローラの表示について

通常表示 (数字表示素子 7セグLED は、10分後に消灯します。)

表 示	お知らせ内容
吐出圧力 点灯時	<p>[例] 000</p> <p>ポンプの吐き出し圧力を表示します。モータが停止している状態です。</p>
	<p>[例] 180</p> <p>ポンプの吐き出し圧力を表示します。モータが回転している状態です。(右下にドット[.]表示あり)</p>
吐出圧力 消灯時	<p>000</p> <p>ポンプの電源が入っており、モータが停止している状態です。 (運転モード) または (運転圧力) を押すと、数字点灯に戻ります。</p>
	<p>000</p> <p>ポンプの電源が入っており、モータが回転している状態です。(右下にドット[.]表示あり) (運転モード) または (運転圧力) を押すと、数字点灯に戻ります。</p>
凍結保護 運転	<p>000</p> <p>周囲の温度が約3℃になると自動的にポンプを運転させ、ポンプヘッドの凍結を防止します。凍結保護運転中に水を使用しますと、通常運転に戻ります。</p>

操作コントローラについて (操作しにくいときは、取り外してご使用ください。)



安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警告

火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは



電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く感電やショートして発火することがあります。

電源プラグの、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく火災の原因になります。



お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切る感電やけがの原因になります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない感電の原因になります。

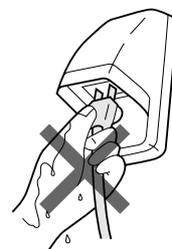
傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む感電やショートして発火することがあります。

電源コードを傷つけない

〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない〕電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。

テーブルタップによるタコ足配線はしない火災・発火の原因になります。



警告

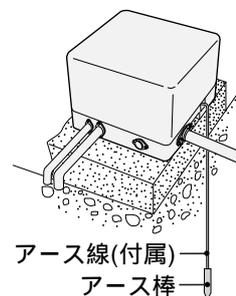
配線・アース線は



配線工事は電気設備技術基準や、内線規程に従って、安全、
確実に行う
誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。



アース線を取り付け、専用の漏電遮断器を設置する
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。



そのほか



ポンプを水道管に直接配管しない
ポンプを水道管に直接配管することは、法律で禁止されています。



動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、
事故防止のためすぐに電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切って、
お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

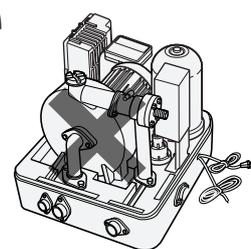


分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)



ポンプに毛布や布などをかぶせたり、ポンプ内部に物を入れない
過熱による発火・火災の原因になります。

ポンプカバーを外したまま使用しない
ほこりや絶縁劣化などで、感電や火災の恐れがあります。
ポンプカバーを取り付ける際は、電源コードおよびアース線を
挟み込んで傷つけないように注意してください。



本体の近くには



引火物の近くには設置しない
〔 灯油・ガソリタンク等 〕
爆発や火災の恐れがあります。

ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近付けない
火災の恐れがあります。

ポンプ本体には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない
誤動作することがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注意

運転前後、運転中は



モータ、コントローラに触れない

高温になっていますので、やけどの原因になります。

空運転(水のない状態での運転)はしない

ポンプ内の水が熱湯になり、やけど、故障の原因になります。

コンセントを抜いた状態でも、操作コントローラの表示が消えるまでコントローラには触れない

その他



ポンプの上に物を載せたり、人が乗ったりしない
変形、脱落により、けがをする恐れがあります。

防水処理、排水処理されていない床面に設置しない
水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。

床面が防水処理・排水処理されていない
場合の水漏れ被害については責任を負えません。

清水以外の液体には使用しない

破損により、けがや感電の恐れがあります。

標高1000m以上の場所には設置しない

発電機での電源供給はしない

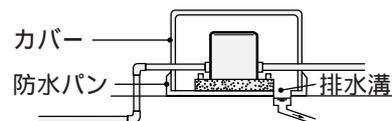
電力が安定せずに、ポンプが正常な運転ができません。

他社除菌器は結線、接続しない

ポンプコントローラの故障の原因になります。



製品の取り扱い時は、手袋をして作業を行う
万一のけが防止のためです。



使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

故障の原因になりますので、 を押し、ポンプを  にしてから電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

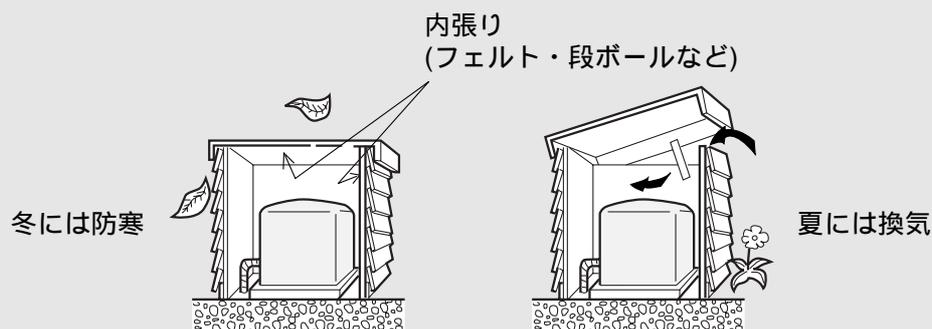
テレビやラジオを近付けない

テレビ画面の乱れや、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

冬期には凍結防止策を行ってください。

凍結による破損事故については責任を負えませんので、凍結防止対策は徹底して行ってください。

→ P.15

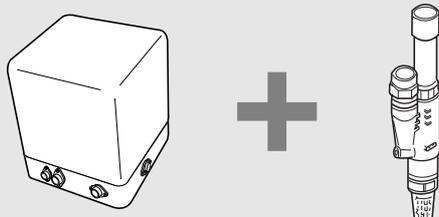


⚠ 注意



ポンプに毛布や布などをかぶせたり、ポンプカバー内に燃えやすい物を入れない
過熱して発火することがあります。

必ず別売りの「深井戸専用ジェット」または「深井戸用シングルジェット」と組み合わせて使用してください。



ジェットを使用しないと、水が上がらないなど、ポンプが正常に運転できません。

3～4日間以上水を使用されなかった場合、ポンプ内部の水が濁っていることがありますので、5～6分間水栓から水を流し、水がきれいになってからご使用ください。

配管の凍結防止のため、水栓から少量の水を流し続けることは、ポンプの運転停止がひん繁になり寿命を縮めますのでおやめください。

据え付け工事について

(販売店様・工事店様用)

[工事をされる方へのお願い]

製品機能が十分発揮できるように、この「据付工事について」の内容に沿って正しく取り付けてください。

据え付け後は必ず試運転を行い、水漏れや運転状態に異常がないか確認してください。

据え付け前の確認

1 電源を確認する

使用するポンプの電源と合っているか確認してください。

単相用ポンプ.....単相100V 3相用ポンプ.....3相200V

2 据え付け場所を確認する

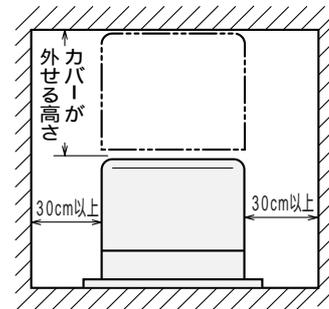
点検・修理のしやすい場所を選んでください。

ポンプはできるだけ井戸の近くに取り付けてください。

吸上げ高さは、湧水時の水位低下を考えて決めてください。

配管や水栓の抵抗、ガス湯沸器やシャワーなどの必要最小圧力を考慮して、器具や水栓の取り付け位置(高さ)を決めてください。

お手入れのために周囲上下とも余裕をとってください。



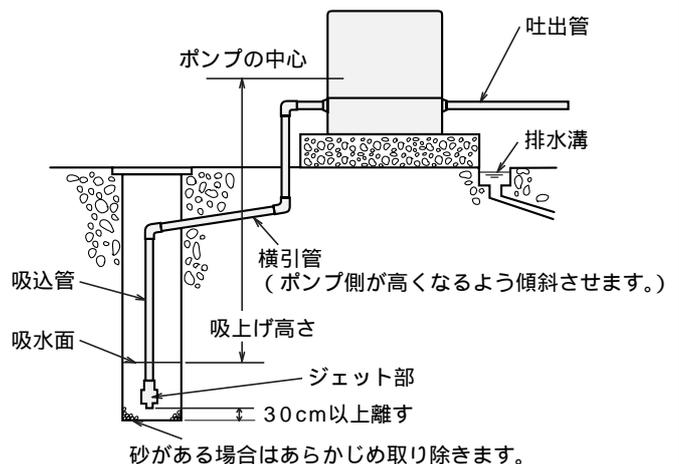
3 他の機器との組み合わせについて

除鉄・除菌システム、除菌器および浄水器と組み合わせる場合は、各器の耐水圧仕様を確認してください。ポンプの停止圧が耐水圧を超える場合は、減圧弁(市販品)を使用し、過大圧力が加わらないようにしてください。

4 井戸の砂を確認する

新しく井戸を掘られた場合は、あらかじめ井戸の砂を十分取り除いてから配管してください。

砂が多い場合は、別売りの「砂こし器」を取り付けてください。 → P.9

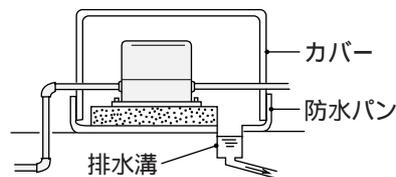


据え付け時のご注意

⚠ 注意

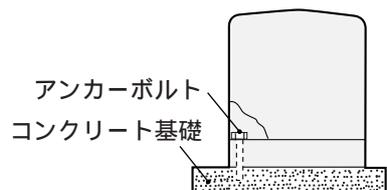


防水処理・排水処理されていない床面に設置しない
 水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。
 防水パン・カバーなどで、吹き出した水が必ず排水できるようにしてください。
 カバーは風通しがよい構造にしてください。
 床面が防水処理・排水処理されていない場合の水漏れ被害については責任を負えません。

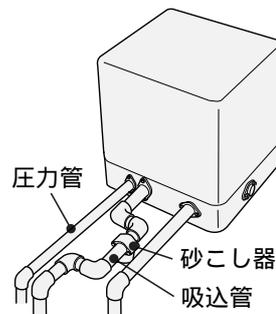


できるだけ風雨や直射日光が当たらないところに据え付ける
 製品を長持ちさせるため、屋外に据え付けるときは、ポンプ小屋を作ってください。

水平に設置し、動かないようアンカーボルトで固定する
 基礎は沈下を防ぐために、コンクリートでつくることをおすすめします。



砂を吸い上げやすい井戸には、別売りの「砂こし器」を取り付ける
 砂こし器はポンプの吸込み側に取り付けてください。
 吐出側に取り付けると、砂こし器が水圧に耐えられず、水漏れする恐れがあります。
 ポンプヘッド部の砂かみや摩耗を防ぎます。



市販の給水機器との組み合わせについて
 フラッシュバルブとの組み合わせ
 フラッシュバルブを使うと、いったん水がとぎれますので、使用は避けてください。

ご注意 ポンプ吐き出し圧力は、「仕様」→ P.20 を参照してください。

水道メーターの確認
 水道メーター取り付け位置における最大圧力を規制している地域がありますので、所轄水道局施工基準などの法規に従ってください。

組み合わせる別売りの深井戸専用ジェット、または深井戸用シングルジェットは、吸上げ高さに適したものをお使いください。
 井戸径が小さい場合は、深井戸用シングルジェットをお使いください。

吸上げ高さとは別売りジェット形名の関係

ポンプ	吸 上 げ 高 さ(m)			
	12~18	18~24	18~30	24~35
DM-P400V DM-PH400V	J75-24V (J40-24SV)	J75-35V (J40-24SV)	J75-35V	-
DM-P600V DM-PH600V	J75-24V (J40-24SV)	J75-24V (J40-24SV)	-	J75-35V
DM-K750V DM-KH750V	J75-24V (J40-24SV)	J75-24V (J40-24SV)	-	J75-35V

()内は、深井戸用シングルジェット

配管工事について

ポンプと配管の接続

使用する配管の太さ

吸込側の配管の接続方法は、深井戸専用ジェットまたは深井戸専用シングルジェットの取扱説明書をご覧ください。

市販のバルブ用ソケットを用意して、下表の配管太さの水道用硬質塩化ビニル管で接続してください。

形 式	吸い込み側				吐き出し管の太さ(内径)
	ジェット型式	必要井戸径	吸上げ高さ	吸い込み管の太さ(内径)	
DM-P400V DM-P600V DM-K750V	J75-24V J75-35V	4B以上 (100mm)	12m ~ 35m	吸込管 30mm 圧力管 30mm	25mm
DM-PH400V DM-PH600V DM-KH750V	J40-24SV	2B専用 (50mm)	12m ~ 24m	吸込管 30mm 圧力管 25mm	

配管工事の際のお願い

警告



ポンプを水道管に直接配管しない

ポンプを水道管に直接配管することは、法律で禁止されています。

ポンプ内に異物が混入しないようジェットに付属のストレーナーを必ず取り付けてください。

水の抵抗を少なくするため、配管はできるだけ短く、曲げる個所を少なくしてください。性能低下、揚水不能の原因になります。

配管の継ぎ目は水漏れがないよう確実に行ってください。性能低下の原因になります。

吐き出し口には必ず仕切弁(ストップバルブ)を取り付けてください。点検・修理の際に必要です。

吐き出し口は、位置を変えることができます。吐出フランジ、予備フランジをボルトとともに交換してください。→ P.2

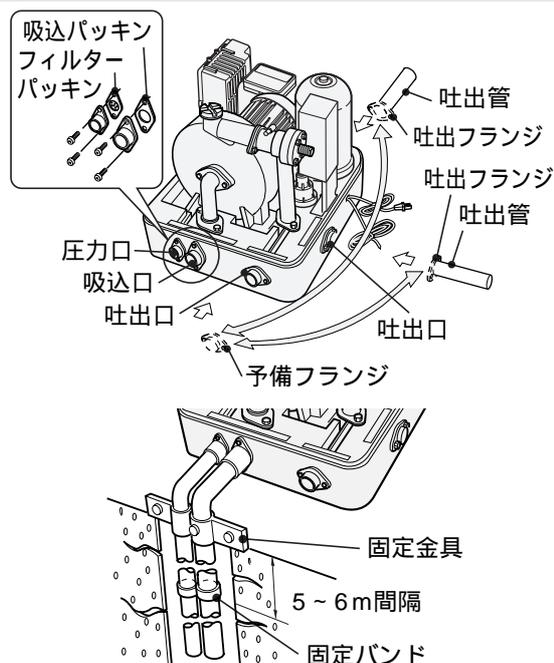
圧力口のパッキンは取り付けてあるフィルターパッキンを付けてください。

固定金具の取り付け

ジェット部および配管質量がポンプに加わらないように吸込管、圧力管をしっかり固定してください。

固定バンドの取り付け

井戸の中に入る吸込管と圧力管の広がりなくするため、5~6m間隔で取り付けてください。固定バンドは8の字形に取り付けます。井戸径が100mm(4B)の場合は、固定部が吸込管と圧力管の間にくるように取り付けます。



配管の互換性について

従来ポンプ(S型以前)との互換性があります。配管は既設のまま接続できます。

配線工事について

⚠ 警告

❗ 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

🚫 テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。

配線は専用配線としてください。
本製品はマイコンにて制御していますので、運転時の電圧が低くならないよう
(定格電圧の $\pm 10\%$ 以内)にしてください。
ほかの家電品などへ悪影響を与えないため、専用の配線にしてください。

アース線の接続と漏電遮断器について

⚠ 警告

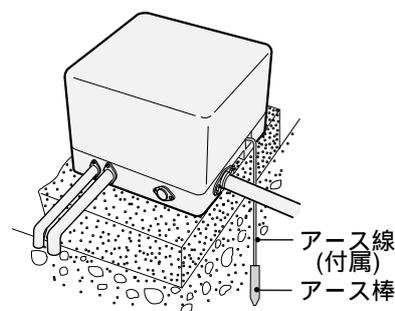
🔌 アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置する
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

万一、漏電したときの感電事故を防ぐため、必ず取り付けてください。(取り付けは有料です)
アースおよび漏電遮断器に関する工事は、専門工事(電気工事士が行います)が必要です。
工事の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切った状態で接続して
ください。

アース線の接続について

D種接地工事(第3種接地工事)をしてください。
既設のアース線があるときは、D種接地(第3種接地)を満足している
ことを確認してから接地してください。

ご注意 次のようなところには、絶対にアース線を接続しないで
ください。(法令などで禁止)
ガス管、電話線、避雷針、水道管(水栓)



漏電遮断器について

漏電遮断器は⚡または⚡マークのある感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下で回路の定格電流以上の
ものを電路に取り付けてください。
既設の漏電遮断器があるときは、上記の確認をしてください。

電源電線について

単相用ポンプのとき

専用のコンセントを設けて、電源プラグを差し込んでください。
やむをえず屋外にコンセントを設けるときは、防水形コンセントを使用してください。

3相用ポンプのとき

電源側にはブレーカーを設け、ブレーカーの端子部に接続してください。

試運転

試運転のしかた

- 1 ホッパーキャップを外し、吸込管、圧力管、ポンプヘッド内に呼び水を十分に入れたあと、ホッパーキャップをしっかりねじ込む
- 2 吐き出し側のすべての水栓を開く
- 3 コントロールバルブの調整ねじを、ねじ部が隠れる程度までねじ込む
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む
数字表示素子 7セグLED に  機種コード
(例：DM-P400Vの場合 、DM-PH400Vの場合 )
圧力が表示され、ポンプが運転を開始し、数秒間で揚水します。
- 5 コントロールバルブの調整ねじを、少しずつゆるめる
耳ざわりの音が発生したら、コントロールバルブの調整ねじを1～2回転ねじ込んでください。

コントロールバルブの調整を圧力計を用いて行う場合は、ジェットの取扱説明書をご覧ください。

揚水しないときは、呼び水が不足している場合があります。

その際は、 を押してポンプを停止し、再び

呼び水をしてください。ポンプを停止すると、数字表示素子

7セグLED に  が表示されます。呼び水をしたら、

再度  を押してください。ポンプが運転を開始します。

ご注意 空運転によるポンプの傷みを防ぐため、ポンプに呼び水をしないうちに運転しないでください。

電源プラグをコンセントに差し込むと、ポンプは自動的に運転しますので注意してください。

数字表示素子<7セグLED>は10分後に消灯します。

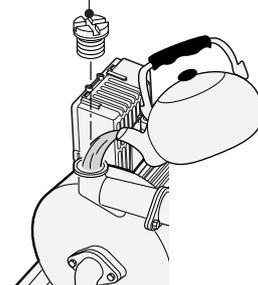
→ P.3

呼び水のしかた

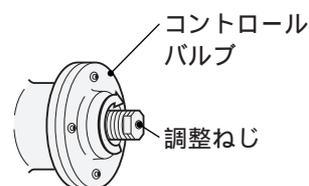
据え付け後、運転のはじめにホッパーキャップを外して呼び水を入れます。

モータ、コントローラ、リアクトルなどの電気部品に水がかからないように注意してください。

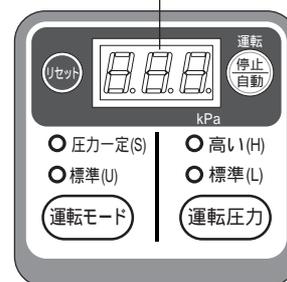
ホッパーキャップ



揚水しない場合は、再び呼び水をしてください。



数字表示素子
<7セグLED>



運転状態の確認

- 1 異常なく運転を開始したら水栓を開閉し、ポンプの運転状態や、漏水個所がないか確認する
- 2 水栓を閉じてポンプが停止することを確認する
ポンプの起動頻度を抑えるため、水栓を閉じた状態でもタイマーが働き、しばらく運転しますが、異常ではありません。

ご注意 水栓を閉じたあと、凍結保護運転(表示：)を開始する場合がありますが、異常ではありません。水栓を開いて、水を使用すると通常運転に戻ります。

運転のしかた

運転モードについて

シャワーなどで安定した水圧が必要な場合は、運転モードを標準(U)から圧力一定(S)に切り替えて使用してください。 (→ P.13) ただし、配管や水栓から水漏れしている場合は、標準(U)をおすすめします。また、使用状態や用途に応じて、運転圧力を変更し、押し上げ高さを切り替えることができます。 (→ P.14)

標準(U)モードの運転圧力について

ポンプの起動圧力(ON圧力)・停止圧力(OFF圧力)を定め、ポンプを断続運転させる運転モードです。運転圧力の設定により、起動圧力(ON圧力)・停止圧力(OFF圧力)が下表のように変わります。

型 式	運転圧力	押し上げ高さ	標準(U)	
			ON圧力	OFF圧力
DM-P400V DM-P600V DM-K750V	標準(L)(工場出荷時)	12m	130kPa	190kPa
	高い(H)	16m	220kPa	280kPa
DM-PH400V DM-PH600V	標準(L)(工場出荷時)	16m	180kPa	240kPa
	高い(H)	26m	280kPa	340kPa
DM-KH750V	標準(L)(工場出荷時)	16m	180kPa	240kPa
	高い(H)	29m	310kPa	370kPa

圧力一定(S)モードの運転圧力について

ポンプの吐き出し圧力の変動を抑えた運転をしますので、シャワーなどに適しています。一定制御圧力(吐き出し圧力)は、下表の設定となっております。

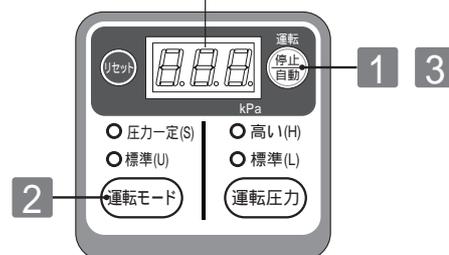
型 式	運転圧力	押し上げ高さ	一定制御圧力
DM-P400V DM-P600V DM-K750V	標準(L)(工場出荷時)	12m	220kPa
	高い(H)	-	-
DM-PH400V DM-PH600V	標準(L)(工場出荷時)	18m	240kPa
	高い(H)	28m	340kPa
DM-KH750V	標準(L)(工場出荷時)	18m	240kPa
	高い(H)	31m	370kPa

ご注意 1 : DM-P400V、DM-P600V、DM-K750Vは、圧力一定(S)モードでは運転圧力を高い(H)に切り替えることができません。
吸上げ高さが18m以上の場合は、運転圧力の高い(H)を使用できません。
(ポンプが停止しない場合があります。)

運転モードの切り替えかた

- 1 **停止自動** を押し、ポンプを **OFF** にする
- 2 **運転モード** を押し、希望のモード(● 標準(U) または ● 圧力一定(S))のランプを点灯させる
- 3 **停止自動** を押す

数字表示素子<7セグLED>



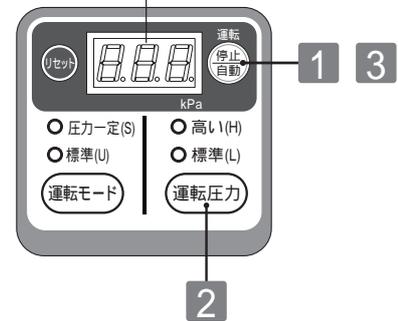
ご注意 各ボタン(**停止自動** **運転モード** **運転圧力**)を長押しすると、サービス機能(→ P.17 記載以外)を表示することがあります。
万一、サービス機能が表示された場合は、 **リセット** を押ししてください。

運転のしかた（続き）

運転圧力の切り替えかた

- 1  を押し、ポンプを **OFF** にする
- 2  を押し、希望のモード(● 標準(L) または ● 高い(H))のランプを点灯させる
- 3  を押す

数字表示素子<7セグLED>



ご注意  を押す前にリセットボタンを押すと、設定前に戻ります。

各ボタン(  )を長押しすると、サービス機能( → P.17 記載以外)を表示することがあります。

万一、サービス機能が表示された場合は、 を押してください。

除菌器の接続について

ご注意 他社除菌器は結線接続できません。ポンプコントローラ故障の原因になります。日立除菌器を下記のパーツ部品で結線接続する場合は、1台としてください。複数台接続すると、ポンプコントローラの許容電流(2A)を超える場合があります。

除菌器はポンプの運転状態に応じて間欠運転をします。

結線について

除菌器を接続する際は、除菌器の型式に応じて下記パーツ部品を購入してください。詳細はパーツ部品の説明書をご覧ください。

	組み合わせ除菌器			
	CS-20J1型以前	CS-20NS型	CS-30S、CS-30S2、CS-30V、CS-30V2型	
部品名	セツゾクコネクタ(CS)	パーツ部品不要	配管接続の場合	ポンプで制御する場合
部品番号	CS-20J1 002		パーツ部品不要	テイソクウンテンハーネス
希望小売価格	420円(税抜400円)	—	—	1,575円(税抜1,500円)

希望小売価格は、価格改正に伴い、変更する場合があります。

カルキ量の調整について

除菌器接続後はカルキ量の調整を再度行ってください。
(カルキ量の調整方法は、除菌器の取扱説明書をご覧ください)

積算時間計(アワーメーター)の接続について

水道の場合、下水道料金は水道使用量に一定の割合を掛けて下水使用量を計算して割り出すのが一般的です。「井戸ポンプ」を使用し、公共下水道に排水する場合、ポンプに積算時間計(アワーメーター)を取り付け、ポンプ揚水量(銘板に明記)に運転時間を掛けたものでポンプの総使用水量を計算し、水道と同じように料金が徴収されることがあります。(自治体により異なります)

ご注意 このポンプは、積算時間計(アワーメーター)を接続するコネクタが付いてありますが、このコネクタは、除菌器の接続と兼用しております。除菌器の制御を優先させるため、コネクタへの電圧出力時間とポンプの運転時間が若干異なります。
積算時間計(アワーメーター)を取り付けの際は、最寄りの下水道局にご確認ください。

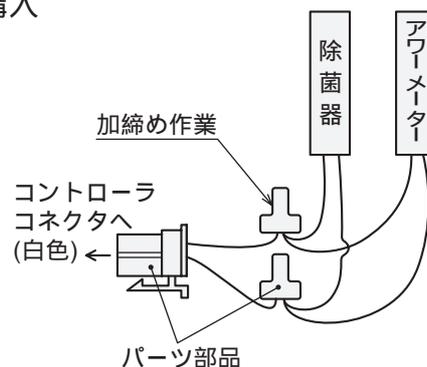
結線について

積算時間計(アワーメーター)を接続する際は下記パーツ部品を購入してください。詳細はパーツ部品の説明書をご覧ください。

部品名	部品番号	使用数量	希望小売価格
セツゾクコネクタ(CS)	CS-20J1 002	1	420円(税抜400円)

希望小売価格は、価格改正に伴い、変更する場合があります。

ご注意 アワーメーター接続コネクタは、除菌器接続コネクタと共用になっております。アワーメーターと除菌器両方を接続される際は右記のように結線してください。



防寒について

寒い地方はもちろんですが、暖かい地方でも冬期には寒波急襲によって、ポンプや配管が凍結し破損することがありますので、必ず凍結防止策を行ってください。

凍結による破損事故については責任を負えませんので、凍結防止策は徹底して行ってください。

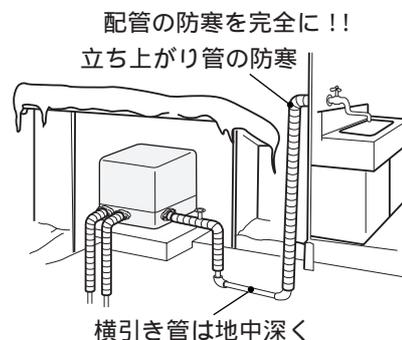
凍結防止策

配管

横引き部分.....地中に埋めてください。
地上の露出部分.....保温材を使用してください。
寒冷地では市販の水道凍結防止帯をご利用ください。

ポンプ

屋外に据え付けるときは、ポンプ小屋をつくってください。
小屋は夏も換気ができるようにしてください。



凍結保護運転

凍結温度に達すると、ポンプを自動的に断続運転させるとともに、凍結防止ヒーターに通電して、ポンプヘッドの凍結を防止する機能が作動します。

凍結防止の効果は周囲温度が - 5 ぐらいまでが目安です。

凍結保護運転については、「操作コントローラの表示について」をご覧ください。 → P.3

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

症状	確認するところ	直しかた
ポンプが回らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをしっかり差し込んでください。
	ブレーカー、漏電遮断器が切れていませんか。	ブレーカー、漏電遮断器を確認してください。
	数字表示素子 7セグLED に異常表示が出ていませんか。	お買い上げの販売店または工事店へご連絡ください。
ポンプが止まらない	水栓、配管から漏水していませんか。  P.18 (漏水チェック機能でポンプ停止 圧力低下)	配管を修理してください。
	ジェット内部のノズルが、ゴミ詰まりしていませんか。  P.18 (漏水チェック機能でOFF圧力まで上がらない)	ジェット部を分解して、内部をよく掃除してください。
	水位が低下していませんか。	水位を測定してください。標準揚程より深い場合は、機種を変更してください。
	 表示が出ていませんか。	凍結防止運転を行っているので、異常ではありません。
使用していないのにポンプが起動する	水栓、配管から漏水していませんか。  P.18 (漏水チェック機能でポンプ停止 圧力低下)	配管を修理してください。
モータは回るが揚水しない	水位、配管の長さを測定してください。	配管を修理、または吸上げに余裕がある場合は、吸込み管を延長する。
	吸込管から空気を吸い込んでいませんか。吸込管の各つなぎ目部を点検・確認してください。	配管を修理してください。
数字表示素子 7セグLED が点灯しない	 [ドット]表示になっていませんか。	待機電力を抑えるため数字表示素子 7セグLED は約10分後に消灯しますので、異常ではありません。

操作コントローラにこんな表示が出たら

異常表示（販売店、工事店へ連絡し、お客様は処置しないでください。）

表示	お知らせ内容	確認するところ
 空運転	井戸の水位低下やポンプの呼び水が落ちた場合に表示し、ポンプが停止します。	井戸の水位や逆止弁からの水落ちを確認してください。
 欠相 (3相ポンプのみ)	電源の1線が断線した場合に表示し、ポンプが停止します。	青コネクタはしっかり差し込まれていますか。
 過昇温	ポンプヘッドが異常に高温となった場合に表示し、ポンプが停止します。 (約45℃まで温度が下がると自動復帰します)	毛布でポンプを覆うなどの過剰な防寒をしていませんか。
 不足電圧	異常に低い電源電圧が印加された場合に表示し、ポンプが停止します。	・電源コードを延長していませんか。 ・同じコンセントに他の機器を接続していませんか。
 過電流 または モータロック	砂かじりなどによって羽根車がロックし、異常な電流が流れたときやモータ信号線の断線などの場合に表示し、ポンプが停止します。	ケーシング内の異物を確認してください。
 モータロック	砂かじりなどによって羽根車がロックした場合に表示し、ポンプが停止します。	ケーシング内の異物を確認してください。
 圧力センサー断線	圧力センサーからの信号が入らない場合に表示し、ポンプが停止します。	圧力センサーのコネクタはしっかり差し込まれていますか。
 サーミスタ断線	温度検知の信号が入らないときに表示し、ポンプが停止します。	サーミスタのコネクタはしっかり差し込まれていますか。
 欠相 (3相ポンプのみ)	電源の1線が断線した場合に表示し、ポンプが停止します。	青コネクタはしっかり差し込まれていますか。

警告表示

表示	お知らせ内容	直しかた
 高圧力 (DM-P400V、 DM-P600V、 DM-K750Vの場合)	ポンプ内圧が400kPa以上のときに表示します。	水道管直結になっていないか確認してください。 ポンプを水道管に直接配管することは、法律で禁止されています。
 高圧力 (DM-PH400V、 DM-PH600V、 DM-KH750Vの場合)	ポンプ内圧が480kPa以上のときに表示します。	

確認表示

表示	お知らせ内容	直しかた
 低圧力 (DM-PH400V、 DM-PH600V、 DM-KH750Vのみ)	ポンプ内圧が150kPa以下のときに表示します。	-

故障かなと思ったら(続き)

漏水を確認するときは

- 1  を押して **OFF** にする
- 2 水栓を開き、水栓から水が出なくなったのを確認後、水栓を閉じる
- 3 **OFF** 表示している状態で、 を押し続ける

ポンプが強制運転を開始します。

圧力が強制運転停止圧力値以上に上昇して、ポンプが自動停止するまで  を押し続けます。
吸上げ高さによっては強制運転停止圧力値まで上昇しない場合があります。

数字表示素子<7セグLED>の圧力値に上昇が見られなくなったら、 を離してください。

型 式	運転圧力	強制運転停止圧力
DM-P400V DM-P600V DM-K750V	標準(L)(工場出荷時)	約280kPa
	高い(H)	約320kPa
DM-PH400V DM-PH600V	標準(L)(工場出荷時)	約340kPa
	高い(H)	約420kPa
DM-KH750V	標準(L)(工場出荷時)	約340kPa
	高い(H)	約450kPa

- 3 の状態(ポンプ停止)で、数字表示素子 7セグLED の圧力値が低下するようなら漏水が考えられますので、漏水箇所がないか確認してください。

保証とアフターサービス

保証書 別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

ポンプの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは

出張修理

16、17ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	深井戸用コンパクトポンプ
型式	DM-P400V型など
製造番号	8000001など
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

長年ご使用のポンプの点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

運転するとブレーカーや漏電遮断器が作動する。ポンプは運転するが、水栓を開いても水が出ない。水を使用していないのに、ポンプが運転する。コード類に“ひび割れ”や“傷”がある。運転中に異常な音や振動がする。水漏れがする。(ポンプヘッド部、圧力タンク、継ぎ手など) 焦げ臭い“におい”がする。触るとビリビリと電気を感じる。その他の異常がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切ってから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00 ~ 19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は 家電ビジネス情報センターへ

TEL 0120-3121-19
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30 (月~土)
日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

仕様

深井戸コンパクトポンプ

型式		DM-P400V	DM-P600V	DM-K750V				
相・定格電圧		単相100V	単相100V	3相200V				
モータ定格出力		400W	600W	750W				
定格消費電力		890W	1150W	1350W				
定格周波数		50-60Hz						
制御方式		PAMインバータ制御						
運転圧力	標準(U)	ON圧力	標準(L)	高い(H)	標準(L)	高い(H)	標準(L)	高い(H)
		OFF圧力	130kPa	220kPa	130kPa	220kPa	130kPa	220kPa
	圧力一定(s)	190kPa	280kPa	190kPa	280kPa	190kPa	280kPa	190kPa
		220kPa	-	220kPa	-	220kPa	-	
揚水量(L/min)		34(全揚程28m時)		37(全揚程28m時)		38(全揚程28m時)		
吸上げ高さ		12m						
押上げ高さ		12m	16m	12m	16m	12m	16m	
フランジ径	吸込管	30mm(1 ¹ / ₄ B)						
	圧力管	25mm(1B)						
	吐出管	25mm(1B)						
質量		28kg			27kg			

高圧カタイプ深井戸コンパクトポンプ

型式		DM-PH400V	DM-PH600V	DM-KH750V				
相・定格電圧		単相100V	単相100V	3相200V				
モータ定格出力		400W	600W	750W				
定格消費電力		1005W	1150W	1350W				
定格周波数		50-60Hz						
制御方式		PAMインバータ制御						
運転圧力	標準(U)	ON圧力	標準(L)	高い(H)	標準(L)	高い(H)	標準(L)	高い(H)
		OFF圧力	180kPa	280kPa	180kPa	280kPa	180kPa	310kPa
	圧力一定(s)	240kPa	340kPa	240kPa	340kPa	240kPa	340kPa	240kPa
		240kPa	340kPa	240kPa	340kPa	240kPa	370kPa	
揚水量(L/min)		38(全揚程28m時)		39(全揚程28m時)		40(全揚程28m時)		
吸上げ高さ		12m						
押上げ高さ		16m	24m	16m	24m	16m	28m	
フランジ径	吸込管	30mm(1 ¹ / ₄ B)						
	圧力管	25mm(1B)						
	吐出管	25mm(1B)						
質量		25kg			24kg			

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話 (03)3502-2111